亜硝酸ナトリウムの魚類（ニジマス）に対する96時間半数致死濃度（LC_{50}）は、0.36mg/Lと強い毒性があるので、特に注意する必要性があります。
※96時間半数致死濃度とは、96時間その濃度で動物を飼育した場合、その50%が死亡すると予想される濃度のことです。

【図５】多摩川本川の亜硝酸態窒素(2019.6.2)

亜硝酸態窒素計
（株）共立理化学研究所製
デジタルパックテスト(DPM2-NO2)
測定範囲：0.01～0.25mg/L